

## 11 入院患者の転倒転落によるインシデント影響度分類レベル3 b以上の発生率

## 12 75歳以上の退院患者の入院中の予期せぬ骨折発症率

### 指標の説明・定義

入院中の患者の転倒・転落は新規骨折や外傷につながり、入院期間の延長やリハビリの遅延につながるため、インシデント影響度分類レベル3 b以上の転倒・転落は要因分析し、自院の時系列比較を行いながら対策立案していくことが重要です。

#### 〔11 入院患者の転倒転落によるインシデント影響度分類レベル3 b以上の発生率〕

分子 医療安全管理室へインシデント・アクシデントレポートが提出された転倒・転落件数のうち、インシデント影響度分類レベル3 b以上の件数

分母 入院患者延べ患者数

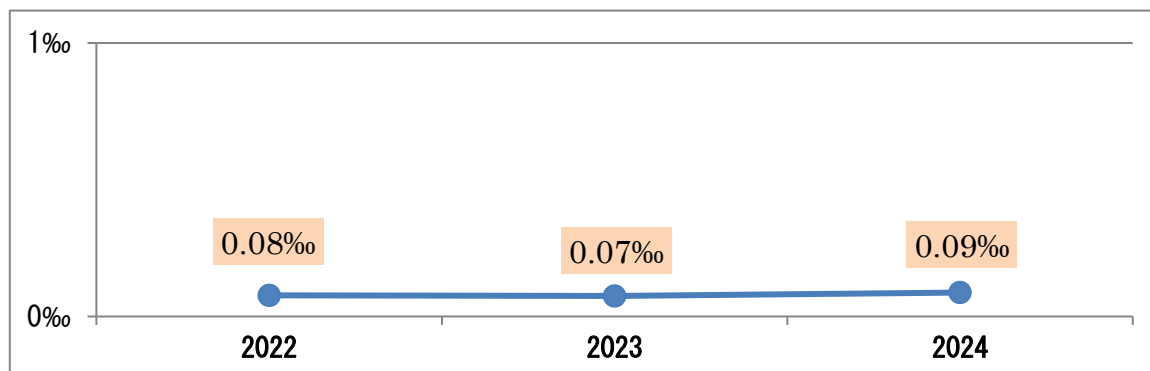
#### 〔12 75歳以上の退院患者の入院中の予期せぬ骨折発症率〕

分子 分母のうち、当該入院の入院日から数えて2日目以降退院日までに骨折を発症した患者数

分母 75歳以上の退院患者数

### 結果

#### 〔11 入院患者の転倒転落によるインシデント影響度分類レベル3 b以上の発生率〕

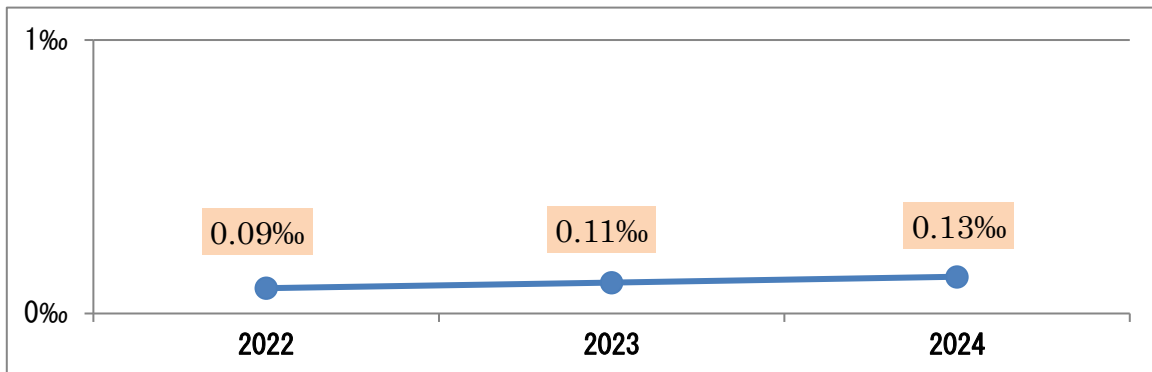


	2022年度	2023年度	2024年度
分子	10件	10件	12件
分母	128,464人	133,341人	137,329人

※‰ (パーミル: 1000分の1を1とする単位)

- ・レベル3 bとは、転倒・転落により患者さんへ手術や大きな処置を必要とするレベルの治療の必要性が生じた事例のことをいいます。
- ・レベル4とは、転倒・転落により生命に影響を及ぼす後遺症が残った、および後遺症の残る可能性が生じた事例のことをいいます。
- ・レベル5とは、転倒・転落による損傷の結果患者が死亡した事例のことをいいます。

〔12 75歳以上の退院患者の入院中の予期せぬ骨折発症率〕



	2022 年度	2023 年度	2023 年度
分子	7 件	9 件	11 件
分母	75,654 人	79,946 人	81,821 人

※‰（パーミル：1000分の1を1とする単位）